

第 58 回 脱炭素先行地域評価委員会 議事要旨

1. 日時：令和 8 年 2 月 25 日（水）16:00～19:00

2. 場所：対面及び WEB の併用開催

3. 出席委員：

- 評価委員：竹ヶ原座長、藤野座長代理、磐田委員、植田委員、吉岡委員
- 専門委員：落合専門委員、山口専門委員、佐々木専門委員、松本専門委員

4. 概要：

- 事務局より令和 7 年度脱炭素先行地域中間評価結果案に関して説明し、概ね了承を得た。
- また、委員からは、次のような意見があった。
 - 事業者変更やスキームの見直し等により新たな展開が見出された場合には、柔軟に計画変更は認め、新たな取組の芽を積極的に活かすことが望ましい。
 - 再エネ達成率のみならず、「何のための脱炭素か」という観点で、まちづくりや地域価値創出との結び付きも評価していくことが重要。
 - 事業性に懸念がある事業の PPA 単価や設備費の妥当性については、見積単価まで分解し、他地域との横比較を行うことで価格の正当性を検証するとよい。また、コスト構造の比較分析や事業の成立条件の全国横断的な整理ができるとうい。
 - PPA 価格の課題やバイオマス案件の悩みなど、多くの自治体で共通する問題については、他地域の事例共有を通じた支援強化ができるとよい。